

公式記録

平成26年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

決勝【47】



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日時	2014年11月9日(日) 13:05 キックオフ			会場	三木総合防災公園陸上競技場						
天候	雨	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレ)		状態	良好	試合形式	80分 / 延長 20分 / PK戦有	

運営責任者	辺見 康裕		会場主任	堀口 泰司		記録	田村 孝次 / 石塚 健二 / 後藤 大輔		観衆	3,500人	
主審	野村 修		副審1	前田 晃男		副審2	麻植 拓海		第4の審判員	小川 耕司	

チーム名	三田学園高校				2	0 前半 1 2 後半 1 0 延前 2 0 延後 0	4	0 前半 1 2 後半 1 0 延前 2 0 延後 0	チーム名	滝川第二高校			
					選手番号	PK戦							
					○×先								

交代	シュート				選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート				交代
	No.	OUT時間	延後	延前							後半	前半	前半	後半	
					高見 英佑 2年	1	GK	GK	1	勝本 純介 3年					
					山下 浩平 3年	2	DF	DF	14	稲積 大介 2年			2		
					中村 圭一 3年	3	DF	DF	2	鎌田 晃企 3年	1*				
					森本 実言 2年	4	DF	DF	18	高原 昂兵 3年			1*		
					中村 暉 3年	5	DF	DF	4	生藤 弘樹 3年					69分
	68分				佐野 成 2年	6	MF	MF	20	数田 悠大 2年					HT分
					加藤 航平 2年	7	MF	MF	10	千葉 涼介 3年			2		
					飯尾 恭平 3年	9	MF	MF	7	田中 聖也 2年	1				
	89分				大迫 力 3年	11	MF	MF	11	横浪 直弥 2年	1	1		1	
					井上 聡 3年	10	FW	FW	24	松山 大成 3年	2				98分
					吉岡 晟弥 2年	18	FW	FW	25	八木 脩斗 3年	1				49分
					瀨尾 光宏 1年	12	GK	GK	12	武政 裕也 3年					
					藤原 優希 3年	15	DF	DF	28	倉本 頌太郎 3年					分 4
					足立 泰 1年	22	DF	DF	6	藤原 駿太郎 3年					
					上村 郁也 3年	8	MF	DF	3	谷田 想太郎 2年					
	11分				谷山 義人 3年	14	MF	MF	15	馬場 雄大 2年					
					西森 大地 3年	16	MF	MF	16	向野 翼 2年					
					小堂 安沙人 2年	20	MF	MF	9	持井 響太 1年			2*		分 20
					坂井 優太 2年	24	FW	FW	8	高尾 健太 3年				1*	分 25
					菅村 季樹 1年	28	FW	FW	5	筒井 要 3年					分 24

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					11	0	0	3	8	シュート	6	6	2	2	16	55分	警	4	生藤 弘樹	反ス
分					21	3	2	8	8	GK	7	3	1	0	11	分				
分					6	1	0	1	4	CK	1	3	2	5	11	分				
分					17	1	4	6	6	直接FK	6	7	1	1	15	分				
分					3	0	1	1	1	間接FK	0	1	0	0	1	分				
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	0	0	0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦x・ヘディングH・シュートS															
	32分	滝川第二	2	鎌田	0-1	右	CK	10	n	中央	x	2	S								
	55分	滝川第二	9	持井	0-2	右	11	~	→	中央	24	~	→	8	→	9	S				
	69分	三田学園	3	中村	1-2	中央	FK	4	n	中央	9	n	3	~	S						
	72分	三田学園	3	中村	2-2	右	CK	20	n	中央	3	HS									
	83分	滝川第二	18	高原	2-3	右	CK	10	n	中央	x	18	S								
	90+1分	滝川第二	8	高尾	2-4	左	9	→	中央	24	→	8	S								
分					-																
分					-																
分					-																
分					-																
分					-																

戦評者 所属【 加古川北・萱合 】 氏名【 井上・谷 】

両チーム4-4-2の布陣で試合は開始する。立ち上がり、互いにダイレクトプレーを意識しDFラインのウラを狙うロングパスを多用するが、滝川②鎌田、三田③中村を中心としたDFラインの集中力は高く、効果的な崩しまでは至らない。球際の強さ、攻守の切り替えの早さにより、互いに主導権を握れず、緊迫した展開となるが、滝川は最初のCKのこぼれを②鎌田が決め、前半を1-0で折り返す。後半に入り⑨持井⑩高原と立て続けに選手交代をして2点目を狙う滝川が優勢に試合を進める。交替が功を奏し、右サイドからのクロスで24松山が巧みなターンからシュートし、こぼれたところを⑨持井が冷静に決め2-0とする。その後も両チームともダイレクトプレーを意識し縦に早いパスが多い展開となる。そのような中、三田はセットプレーをものにする。FKからのこぼれ球をポレーで③中村が決めると、さらに3分後、CKを再び③中村がヘディングシュートで得点し、同点となり延長戦に入る。延長開始早々、滝川のCKがこぼれたところ、⑩高原がポレーを決め勝ち越しに成功する。三田は③中村を前線にあげたり、前線の選手を増やしたりして戦術を変え攻撃するが、最後まで走力の落ちない滝川に対して追加点を許してしまう。両チームとも力を出し尽くし、兵庫県の代表を決める決勝戦にふさわしい好ゲームであった。

[備考]